

素晴らしい文化や自然が残る勝山を皆さんと共有

今回は特別インタビューとして、勝山にUターンし、8月から地域おこし協力隊に就任した深谷さんに話を伺いました。

▶勝山に戻ってきたきっかけは？

勝山の自然やそこで生きる人々に育てていただいたという感謝の気持ちが大きくありました。そして、勝山に恩返しをしたいと思い、地域おこし協力隊として活動することに決めました。

▶勝山の素晴らしいところは？

勝山には、自然と人が関係しあい生み出された自然環境「里地里山」が残っています。そこに魅力を感じた私は、いちど勝山を離れ自然科学を实践し、様々な地域を見てきました。その中でミ

深谷 はやとさん (23歳) ＝元町1＝

チノクフクジュソウが咲き乱れたり、赤とんぼが飛び交う田園風景など、勝山は他にはない素晴らしいところがあると実感しています。

▶今後の活動は？

里地里山をはじめとする環境はその魅力に「気付いた人」がいることで活用され守られると思っています。

改めて勝山の魅力に気づくためにも、私を含めた市民の皆さんがそれぞれの視点で「観」た地域の価値観を共有し、課題を含めた地域の在り方を「自分事」として認識してもらえよう活動をしていきたいです。

まちで見かけた際には、気軽にお声掛けください。

ー私の視点からー

勝山の素晴らしさをInstagramで配信中



Instagram

深谷さん主導の企画「ジオっちゃんおう！」

参加者それぞれの視点を共有し、勝山の良さを確認するお散歩会です。



詳しくはこちら

移住に関するお問い合わせは
商工観光・ふるさと創生課
(市役所2階)へ
☎88-8105

ふるさとを訪ねて

地域文化を掘り起こそう

③③

鹿谷町の保田日吉神社

保田村は栗林地区と大保田の2地区から成り、前者は牧野家の、後者は吾田家の祖先が起したとの言い伝えが残る。その後、京福電鉄発坂駅ができた頃から保田出村が次第に発展し、保田区は現在この3地区から成る。明治初年の人口は952人で勝山町を除き平泉寺村に次いでいた。

区内には縄文遺跡として保田梅木遺跡が、また村南側の山字名に「奥ノ城」があり、中世山城跡として保田(西光寺)城も残る。朝倉氏の滅亡後、平泉寺と戦った一向一揆指導者として島田将監が知られる。将監は保田殿と称され、その先祖は保田を拠点としていた。城はこの将監との関係が考えられる。保田村は村高863石余の大村で、村内には上中下の3道場と栗林にも道場があった。下道場には「蓮如上人御旧跡」も残る。

保田村は寛永元年(1624)から大野藩領であったが、天和2年(1682)同藩領であった遅羽・鹿谷の村々と現大野市の一部の村1万石が幕府領(公領保田分)となった。保田村に代官所が設けられ井狩十助が赴任してき



本殿



絵馬

は絵馬10数点が掛けられている。なお拝殿に

た。保田代官所は10年余しか続かなかったがその名残として「御郡家中」「柿木町」などが残る。享保6年(1721)以降は鯖江藩領である。

勝山地区は白山神社が多いが当区町村は日吉(山王)神社である。将監が立て籠もった壇ヶ城のある堀名中清水区も同様に日吉神社である。祭神は大山咋命、本尊は木像(金を塗った座像)。言い伝えによると大保田の草分けは7軒で氏神7社を祀っていたが四百数十年前に合祀された。本殿横の摂社がこれに当たるのであろう。平成に入り土台を改修した際、礎石に文禄2年(1593)の文字が刻まれている。その文字が刻まれているのは石に彫られた薬師如来で、そこには「文禄四年」の文字が見られる。非常に由緒のある神社であることがわかる。

鼠経ヘルニア(脱腸)について

福井勝山総合病院
統括診療部長 田口 誠一

JCHO-Column

一般的に「脱腸」といわれている鼠経ヘルニアは、子どものときにみられる先天的なものと、大人になって筋肉の一部(筋膜や腱膜)が弱くなって発症するものがあります。どちらも手術以外に治療方法がないのが現実です。ヘルニアバンドなどが市販されていますが、これは根治的な治療ではなく対症療法に過ぎません。

鼠経ヘルニアとは、本来お腹の中にある小腸・大腸・腹腔内脂肪が、腹膜でできた袋(ヘルニア嚢)に包まれ、皮膚の直下に出る状態のことをいいます。女性よりも男性に多く、力仕事をする人に多くみられる傾向があります。

鼠経ヘルニアは鼠径部(足の付け根の部分)のでっぱりで気づくことが多く、お腹に力を入れると膨れます。多くは仰向けに寝たり、お腹の力を抜くと自然に元に戻りますが、膨れたまま戻らなくなる「嵌頓」という状態になることがあります。この状態が続くと脱出した臓器に血流障害が起きて壊死してしまい、生命にかかわるため、緊急手術が必要になります。

治療は、基本的には手術治療をお勧めします。痛みや歩行時の違和感、徐々に大きくなってきた、膨れた状態が戻りにくいなどの症状がある方の多くは手術を行っています。手術法は、体に入っても問題のない素材の人工物(メッシュ)で弱くなった部分を補強する方法です。当院では鼠径部を切開して前方から行う手術法と、腹腔鏡による手術法の2種類を行っています。いずれも入院期間は1週間前後です。

鼠径部を切開する手術は、腰椎麻酔で行い、皮膚を切開し外側からメッシュを当てて補強します。腹腔鏡による手術は、全身麻酔で行い、へその左右に計3か所穴を開けて、お腹の中からメッシュを当てて補強します。

腹腔鏡手術の場合、術前に気付かない鼠経ヘルニアも確認できるので、その場合は同時に両側とも手術をします。ヘルニアの再発は1〜2%ほどで、2種類の手術で差はみられません。

鼠径部のでっぴりに気づいた時は、早めの受診をお勧めします。

治療は、基本的には手術治療をお勧めします。痛みや歩行時の違和感、徐々に大きくなってきた、膨れた状態が戻りにくいなどの症状がある方の多くは手術を行っています。手術法は、体に入っても問題のない素材の人工物(メッシュ)で弱くなった部分を補強する方法です。当院では鼠径部を切開して前方から行う手術法と、腹腔鏡による手術法の2種類を行っています。いずれも入院期間は1週間前後です。

鼠径部を切開する手術は、腰椎麻酔で行い、皮膚を切開し外側からメッシュを当てて補強します。腹腔鏡による手術は、全身麻酔で行い、へその左右に計3か所穴を開けて、お腹の中からメッシュを当てて補強します。

腹腔鏡手術の場合、術前に気付かない鼠経ヘルニアも確認できるので、その場合は同時に両側とも手術をします。ヘルニアの再発は1〜2%ほどで、2種類の手術で差はみられません。

鼠径部のでっぴりに気づいた時は、早めの受診をお勧めします。



勝山公民館 展示コーナー

長山 正治さんの陶芸と絵画作品展

一つひとつ個性ある陶芸は、温かさどこか趣きを感じられます。また、愛らしい色づかいの絵画もお楽しみください。



展示期間▶12月16日(月)〜26日(木)

早川百合子さんの押し絵作品展

羽子板などに見られる日本の伝統的な押し絵、四季折々の風物などを描いた作品をお楽しみください。



展示期間▶12月27日(金)〜令和2年1月18日(土)

勝山公民館(教育会館1階) ☎88-0800



行ってみよう 湯ったり勝山

「楓」ヴァイオリン演奏会を開催

11月のマイステージでは、「楓」の2人がヴァイオリン演奏を披露しました。



参加者は、童謡やクリスマスソングの歌を口ずさみながら楽しいひと時を過ごしました。

ヴァイオリンの演奏は珍しい。音楽は好きなので良かった。



申・問 地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900



人口の動き

	10月末現在	自然動態			社会動態			11月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	10,957人	5	11	-6	16	23	-7	10,944人	-13人
女	12,051人	8	19	-11	13	25	-12	12,028人	-23人
合計	23,008人	13	30	-17	29	48	-19	22,972人	-36人
世帯数	7,990世帯							7,983世帯	-7世帯



12月の納税

固定資産税▶第3期
納期限▶12月25日(水) 口座振替▶12月23日(月)



交通事故発生状況

※高齢者＝65歳以上

件数内訳	令和元年11月末	前年比
総件数	356件	-38件
人身事故(うち高齢者)	12件(2)	-4件(-6)
死者(うち高齢者)	0人(0)	-1人(-1)
傷者	13人	-4人
物損事故	344件	-34件